

令和4年度 第2回吉田支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和4年7月28日（木） 14時～16時15分
場 所	吉田公民館
出 席 者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	<ul style="list-style-type: none"> ○協議事項 ①第1回吉田地域懇話会における意見等に対する方向性について ②地域活性化計画に基づく事業（案）について ③現地視察
主な意見等	<p>【各委員等からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 水が入った田んぼは走りにくいし、そこで泥んこになってやるイベントは面白いと思う。畑は畑でボールを転がせて蹴り野球もできるし、裸足で土を触るという体験は子どもたちにとっても、いい体験だと思う。 ○ 田んぼにしても畑にしても、私たちが生きていくために食べ物を作っていく場所だということで、田んぼもただお米を作るだけではなく、水や環境に対しても必要なものであると気付くことが大切である。その大切さに気付いたうえで、イベントをすることも大事だと思う。 ○ 地域を活性化させるということなので、練習場だけを整備するのではなく、そこに指導者を置いたりイベントを開催したりして馴染みやすい環境を整えないと、人が移住するまでには繋がらないと思う。活性化を目指すのであれば、整備のもう一歩先を考えないといけない。 ○ 地域特産品を販売する場合は、日差しで傷むような商品は日光がなるべく当たらないところに陳列するなど工夫が必要である。 ○ 何か吉田全体で使える言葉はないかと思う。どの段階でも使えるようなキャッチコピーみたいなものがあればいい。この懇話会の中で1年間のテーマとして、委員が1個ずつ考えてもいい。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「子どもの声が響く吉田地域を創る」ことを事業の目標としたい。 <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現場視察として、実際に現場を見ることは非常に大切なことである。委員それぞれでどういう場所なのかという見方があるので、それぞれ思っていることを踏まえて意見があればいいと思う。それぞれの目線で見ることが大切である。 ○ まずは機運を醸成させることから段階を経て施設を整備したときに、整備するだけでは人は呼べない。例えば、その施設を利用してイベントを開催するとか、メディアに取り上げてもらうとか、何か工夫をすることが大切だと思う。また、専門の事業者との連携も必要だと思う。 <p>【第3回の地域懇話会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第3回の地域懇話会は、9月を予定している。（日時については、後日調整）